

# 組合だより



平成30年12月15日発行

No. 376

静岡共済協同組合

代表理事 鈴木 英 代

本部 浜松市中区新津町610

TEL 053-465-5391

支部 島田市大井町2279-2

TEL 0547-36-1198

五十代の男のカッコよさは若い頃からの失敗の積み重ねに有るといいます。

このところ、「どうせ失敗するのなら、自分の工夫で失敗するより、他人の言いなりで失敗した方がまし。叱られないから」という人が多いらしいです。組織の方針がイケてないのに、「せめてこうしたらいいのに」と陰でつぶやきながら、それを上司に提案しないといいます。理由を聞くと、「僕のアイデアも百パーセントうまく行くとはい限らないし、上司も耳を貸さないだろうし、それに、どうせ失敗するのなら、言いなりで失敗した方がまし。自分の責任にならないから」なのだそうです。

若者だけじゃない、五十代のベテランが、そう言って長いものに巻かれようとするらしいです。

五十代のビジネス人材は、大きく二つに分かれるそうで、「責任は私にある。成功は君のもの」という人たちと、「責任は私にない。失敗は人のせい」という人たちだそうです。

前者は、「やるか、やらないか」、それしかないと考えるらしく、やればいいとわかれば躊躇なく

やっつけてけるそうです。後者は、「わかってはいるけれど、そうはいつでも」という人たちで、人のアドバイスに、いろいろ反論して確証を求めるくせに、結局アドバイスに従わないそうなのです。

五十代ともなると、その心根は風貌に現れ、前者はカッコイイらしいのです。もちろんそのカッコよさは、親にももらった顔の造作ではないそうなのです。

若い人たちはどちらの大人になりたいと考えるのでしょうか。聞いてみたいです。もしも、前者を選ぶのなら、若き日に、きちんと失敗することだそうです。きちんと失敗をしたものだけが、失敗を怖れない大人になれるそうです。

錦織圭を世界ランキング五位に押し上げたコーチ、マイケル・チャンさんはこう言い切ったそうです。「負けてもかまわない。潔さを学ばばいいだけ。」と…。

失敗は進化の種、若い人たちには失敗を「いい経験」と受け止め、カッコイイ大人になってほしいと思います。

## お知らせ

- ◆ **賞与支払届**の提出を行います。①支払明細、②支払日をお知らせ下さい。  
賞与支払予定月を届け出ている場合は、支給がなくても提出が必要です。  
平成30年3月以降の保険料率は次の通りです。  
健康保険 (0.04885)、介護保険 (0.00785)、厚生年金保険 (0.0915)  
雇用保険…右記以外の業種 (0.003)、建設・農林水産・清酒製造 (0.004)  
※健保組合、厚生年金基金については、各担当者にご確認下さい。  
※子ども・子育て拠出金 (0.0029) 全額事業主負担



- ◆ 静岡県**特定（産業別）最低賃金**が、平成30年12月21日(金)から変更になります。該当する産業の金額につきましては、担当者にご確認下さい。  
※地域別最低賃金は10月3日から858円に改定されています。
- ◆ 職場でのパワーハラスメントについて、厚生労働省は防止策として事業主に対し、雇用管理上の措置を講じることを法律で義務づける方針です。来年の通常国会に関連法案が提出される予定です。
- ◆ 従業員さんやその扶養家族の方の氏名や住所に変更があったときは、速やかに静岡共済担当者にお知らせ下さい。
- ◆ 静岡共済の年末年始の休業は**12月29日(土)～1月6日(日)**です。